

25 幕府の衰退と化政文化

大塩の乱(『出潮引汐奸賊聞集記』)

1837年、元大坂町奉行所役人であった大塩平八郎は、天保の飢饉における貧民救済を求めて大坂で蜂起した。門弟20余人、農民約300人とともに、木製の太砲3基で武装し、大坂市中を進撃したが、半日で鎮圧された。

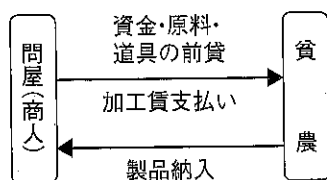
84 列強の接近 次の年表を見て、下の問いに答えなさい。

列強の接近		幕府の対応策	
1778	ロシア船、蝦夷地の厚岸に来航	1783	工藤平助、『赤蝦夷風説考』を著す
1792	a ロシア使節 [1]、根室に来航	1786	最上徳内ら千島を探索
1804	ロシア使節 [2]、長崎に来航	1792	林子平の『三国通覧図説』・『海国兵談』を絶版にする
1808	イギリス船が長崎に侵入する [3] がおこる	1798	[6] ・最上徳内ら、択捉島を探索
1811	b ロシア艦長 [4]、国後島で逮捕	1808	[7]、樺太を探索
1837	アメリカ商船を撃退した [5] がおこる	1825	[8] を出す
1842	アヘン戦争で清の敗北	1828	c シーボルト事件
		1839	d 蚕社の獄
		1842	天保の薪水給与令を出す

- 年表中の [] に適する語句を書け。
- 下線部 a について、この時に送還された日本人の漂流民は誰か。
- 下線部 b の翌年から1813年までロシア側に抑留され、[4] の釈放に尽力した日本人の商人は誰か。
- 下線部 c について、この事件に連座して処罰された天文方は誰か。
- 下線部 d について、この時処罰された『憤機論』の著者で、三河国田原藩の家老は誰か。また、この時に罰せられた高野長英の著書は何か。
- 1807~21年の間、幕府が松前と蝦夷地を直轄としておいた役職の名を書け。

85 近代工業のめばえ 次の問いに答えなさい。

- 農村で原料・道具とも自分持ちで、麻・木綿・和紙などを生産する形態を何というか。
- 18世紀に広まった右の図のような生産形態を何というか。
- 次の文を読んで、下の問いに答えよ。



マニファクチュア(工場制手工業)はすでに酒造業で見られたが、19世紀、尾張の綿織物業や北関東の桐生・()などの絹織物業で行われた。

- 文中の () に適する語句を書け。
- 下線部について、どのような生産形態なのか簡単に説明せよ。

84

1
2
3
4
(1) 5
6
7
8
(2)
(3)
(4)
家老
(5) 蕃書
(6)

85

(1)
(2)
①
②
(3)

86 幕政の改革(3) 次の文を読んで、下の問いに答えなさい。

11代将軍徳川家斉の治世は、文化・文政時代を中心に約50年に及んだが、悪質な貨幣鋳造で幕府財政はうるおいを見せ、また、庶民文化が花開いた。しかし、関東地方の農村では無宿人や博徒らにより治安が悪化したので、1805年に(1)を設置し、1827年には幕領・私領などを問わず近くの村々を集めて(2)を結成させ、治安維持にあたらせた。1833年から(3)がおこると、大坂町奉行所の元与力(4)が1837年に貧民救済のために蜂起したが、鎮圧された。この影響は全国に及び、越後柏崎では国学者の(5)が陣屋を襲撃した。

1841年に家斉が死ぬと、老中(6)は天保の改革を実施した。倭約令を出し、風俗の取り締まりを厳しく行った。また、物価の引き下げを図るため(7)の解散を行った。さらに幕府権力と財政の安定をねらい、江戸・大坂周辺の地を幕領にしようとして、1843年に(8)を出したが、結局実施できず、(6)は失脚して改革は失敗に終わった。

- 文中の () に適する語句を書け。
- 下線部について、処罰された人情本作者は誰か。
- 右の史料は何とよばれている法令か。

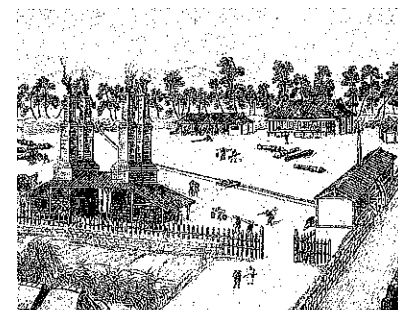
一、在方のもの身上相仕舞ひ、江戸人別二入り候儀、自今以後決して相成らず。……一、近年御府内え入り込み、裏店等侍り請け居り候者の内二ハ、妻子等もこれなく一期住同様のものもこれあるべし。……(牧民金鑑)

87 藩政改革 次の文を読んで、下の問いに答えなさい。

I 寛政期になると、財政再建や藩権力の立て直しをめざす藩政改革が多く実施され、特産物の(1)制が強化され、藩校を設立して人材登用が図られた。熊本藩では、藩主細川重賢が藩校(2)を設立し、殖産興業を行った。(3)藩では、藩主上杉治憲が織物を盛んにし、藩校興譲館を設立した。秋田藩では、藩主(4)が藩校明德館(明道館)をつくり、農・鉦・林業を奨励した。

II 天保期になると、有能な人材を登用して、財政再建などを行う藩政改革が実施された。薩摩(鹿尾島)藩では、(5)が負債500万両の整理や奄美三島特産の(6)の(1)制を強化し、琉球貿易を促進して財政再建に成功した。さらに藩主(7)の時代に、軍制改革や諸洋式工場(集成館)の建設が行われた。長州(萩)藩では、(8)が負債を整理し、紙・蠟の(1)制を改革した。また、下関に諸国の廻船を相手にする(9)を置き、財政を再建した。肥前(佐賀)藩では、藩主(10)が本百姓体制の再建をめざして(11)を実施したり、軍備の近代化に努めた。土佐(高知)、越前(福井)や宇和島藩でも改革が行われ、成功した。一方、水戸藩は藩主(12)が弘道館の設立など改革を行ったが、不成功だった。

- 文中の () に適する語句を書け。
- 下線部について、1850年、反射炉が築造され、右の写真のような工場が設立された。この工場は何か。
- 改革に成功して幕末の政治に強い発言力をもった薩摩・長州・佐賀・土佐・越前藩などを何というか。



86

1
2
3
4
(1) 5
6
7
8
(2)
(3)

87

1
2
3
4
5
(1) 6
7
8
9
10
11
12
(2)
(3)